

4. 今後の検討課題

検討の過程において契約締結に係る問題について様々な意見があり、今後の検討課題としては、次の事項が考えられる。

(1)見積業者の適正な評価・選定

(2)工事の着工から精算に至るまでの適正な契約履行について

・見積条件と実際の施工条件が異なっていた場合の適正な対応（設計・工期・請負代金の変更等）

